



百名山に全員で登頂

中央アルプス 空木岳

金沢

【日時】 2010年12月31日(金)～2011年1月2日(日)

【メンバー】L田邊(一)、SL藤岡、栗原、小川、五十嵐、金沢

12月に行われた富士山7合目での雪山訓練から今シーズンの雪山をスタートさせた。今回の正月休み山行に照準を合わせ、八ヶ岳登山やラッセルトレーニングなど自分なりに、着々と準備をして気合を入れて挑んだ今回の山行。しかも当初4人から栗原さんと五十嵐さんの2人の強力メンバーが加わり、あとは天気を味方にするのみとなった。

12月31日(金)

30日20:30豊田駅北口に全員集合。6人で藤岡車と田邊車の2台で行くため車内も余裕がある。23:30に駒ヶ根ICから駒ヶ根バス亭駐車場に車を止め、前泊用のテントを張る。いつものように酒を飲みながら明日の打ち合わせをし、前日の天気予報を鑑み31日は晴れだが、年始にかけて冬型が強まり天気が悪いため、当初予定の池山小屋からの空木岳経由檜尾岳縦走を空木岳の往復に予定を変更した。

31日7:00起床。天気は良く青い空が見える。暖房が付いているトイレの近くでパッキングをして8:34駐車場を出発。6人用のテント外張り、4日間を見越した多めの行動食や燃料などが背中に食い込み痛い。ウエストベルトをいつもよりきつく絞めてすこしでも加重を分散させようと工夫するも効果出ず。荷物が重いのか歩きはじめて数分で呼吸が大きくなり、大量の汗をかいた。10:28に林道終点のあずま屋とトイレの近くで小休憩をとりながら全員がどんどん薄着になり、最終的には長袖Tシャツ1枚ぐらいで登っていた。多くの人が登っているのかトレースがしっかりしていて、迷いようが無い。無風に近い青空を快適に歩きながら10:54に野生動物観察棟に到着。建物自体が新しいのか、とてもきれいだ。ここに泊まりたい気分になる。

行程を進めていると、11:38分に「100m先に水場」との看板があったため、池山小屋も近いので各々の水筒に水を入れ担ぎ上げることにする。自分は3Lの水をザックにつめる。田邊さんはザックに入りきらずプラティパスを外付けしている。20分ほど歩き12:08池山小屋到着。中は写真の通り、きれいで広い。6人テントを余裕をもって張れた。大晦日の暖かく快適な夜が楽しみだ。

13:30には宴会準備が完了するが、酒を飲むにも時間が早く、コーヒーやお茶を飲みながら話をして話題の中心はやっぱ小川さん。きびしい長老の意見が飛び交う。



いつの間にかに酒も交じり、藤岡さんの煮込みラーメンをおいしく頂き就寝。栗原さんは「寝袋が熱い」という理由からテントの外で寝ているため、寝返りが打てるほど余裕なテント内で本当に快適だ。

1月1日(土)

4:00 起床。栗原さんの第一声「明けましておめでとうございます」との挨拶で年を越したことを実感。続いて田邊さんの朝食、お正月セット(なると+伊達巻+紅白蒲鉾)と餅3個入の雑煮と、家に居ると変わらないぐらいの贅沢なメニューを頂き、腹いっぱいであり動きが起きない。でも6:24 池山小屋を出発。

外は暗くヘッドライトで行程を進めた。しだいに空も明るくなり7:00頃には昨日と変わらない青空で、朝焼けがすばらしく正月早々縁起が良い。

天気予報では、午後から天気が悪くなるとの予報だが、予想以上にラッセルが少なく進捗が早いため、当初計画の空木平分岐でテントを張る予定を変更し、標高2080m付近の鞍部にテントなどをデポし、その日に空木岳山頂にアタックして池屋小屋まで帰る行程に変更する。デポした後は荷が格段に軽くなり全員のスピードが上がる。全員でラッセルを交代しながら行程を進める。11:30 ぐらいを回っても天気はおだやかに悪くなる気配が無い。されに進めると12:30 ぐらいに樹林帯を抜けたあたりから風と雲が濃くなり目だし帽を着けていないと痛いぐらいの10mぐらいの風邪が吹いている。

駒峰ヒュッテ前付近で五十嵐さんの体調が悪くなりツェルトをかぶっての待機となる。ほかのメンバーも疲労しているため山頂も間近なことから同場所にザックを置いて空身で山頂アタックをすることとなる。標高が高いのか、長時間の歩きのせいか、空身でも登るたびに息があがってしまう。一步一步ゆっくり進めながら13:18 分空木岳山頂に到着し、みんなで握手。やっぱり山頂登山は充実感がある。写真に五十嵐さんが入っていないのは残念だがほぼ山頂に近いということで「メンバー全員が登頂！」ということにしたい。寒いので早々と下山する。来た道を走るように戻り、17:00 池山小屋に到着。自分はへろへろになりながら小屋に着いたという感じだ。小屋に到着すると昨日と同じ場所にテントを設営。いつもより多く歩いたせいかビールがうまい！1日前倒しの行程になったのか今夜のつまみはとても充実していて、夕食にはみんな腹いっぱいになっていた。栗原さんの夕食「すし太郎」と格闘しながら、なんとか完食。

1月2日(土)

あとは下山するだけなので起床時間を設けなかった。7:00 頃小屋に入る太陽の光で起床。天気は薄曇りだが問題なし。五十嵐さんのマカロニと金沢の味噌煮込みうどんの両方食べた後、池山小屋前で記念撮影をした。田邊さんが山小屋の主人のごとく馴染んでいたのも、加えて単独で一枚撮影。駐車場へは今回の楽しい日々を振り返りつつ、11:00 車を止めた駐車場に到着。

こまくさの湯で汗を流して、アルプス亭の味噌カツ丼を食べて山行を締めくくった。



空木岳山頂にて



快適な池山小屋内



池山小屋のすばらしい水場



小屋主と化した田邊リーダー

【行程】

12/31 駒ヶ根バス停駐車場(8:34)ー池山小屋(12:08)

1/1 池山小屋発(6:26)ー空木岳山頂(13:18)

ー池山小屋(17:00)

1/2 池山小屋発(9:18)ー駒ヶ根バス駐車場(11:00)

【地図】 空木岳、木曾駒ヶ岳



下山時にみんなで記念撮影